

重点施策点検・評価表

2-1

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
1	安定した学校生活の中で、心豊かでたくましい人間力をはぐくむ指導		担当課(館)
	① 学校訪問指導の実施		学校教育課
	活動内容	市教委の指導主事による年1回以上の学校訪問の指導を充実させるために、要請訪問のための事前訪問を確実に実施したり、諸検査の結果をしっかりと分析したりするなど、各学校の課題を正確に把握するための様々な施策を講じながら学校訪問指導等を行う。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・学校を訪問する前に、訪問のねらいについて学校と連絡を取り合うなどしたことで、各校の課題に沿った訪問をすることができた。それに伴い、適切な指導を行うこともできた。 ・学校訪問においては、授業の様子だけでなく、朝の登校時、休み時間の様子なども観察し、児童生徒の実態を幅広くとらえることができた。 ・すべての小・中学校で規律ある落ち着いた学校生活が実現している。	
		課題等	・さらに学校の要望を踏まえた学校訪問を実現していくことで、より学校の実態に応じた指導を可能にしていく。 ・諸検査の結果分析を、各校が指導に活用しやすい形で提供する。
	学識経験者等の意見	学校訪問指導のねらいをさらに明確にして市教委と当該校の「人間力をはぐくむ意識」の確立を目指したい。	
	② いじめ・不登校対策事業の実施		学校教育課
	活動内容	推進委員と協力して、教育委員会の事業である「ふれあい親の会」「ふれあいお楽しみ会」等の充実を図る。いじめ・不登校に関するきめ細かな調査を実施し、分析した結果を活用しながら、問題行動の改善を図る。 また、すべての小・中学校にスクールカウンセラーを派遣し、相談活動をより一層充実させ、いじめ・不登校対策を充実させる。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・親の会では講演と個別相談を組み合わせ、保護者に必要な情報を提供することができた。 ・各種調査を丁寧に分析し、一人一人の様子を把握することで、適切な支援を行うことができた。 ・各小・中学校と学校教育課担当者が連携を図り、必要に応じて柔軟にスクールカウンセラーを派遣できるようにした。その結果、スクールカウンセラーの年間活用日数が増え、児童生徒や保護者の悩みにさらに応えることができた。	
		課題等	・各校が今以上に責任を自覚し、不登校及び不登校傾向の児童生徒たち一人一人に寄り添った指導を行っていく。 ・不登校児童生徒のふれあいお楽しみ会への参加率を上げ、他者と関わりをもつ場を確保していく。 ・スクールカウンセラーの有効な活用方法を探り、更なる充実を図る。
学識経験者等の意見	いじめ・不登校問題には柔軟な姿勢・対応が常に必要である。親業も課題の一つとなろう。		

重点施策点検・評価表

2-2

推進目標		
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造	
重点施策		
2	自ら学ぶ意欲と力を身に付けた子どもをはぐくみ、更なる学力向上	担当課(館)
	① 「第7次学力向上対策」による子どもと教職員の力を1割アップ	学校教育課
活動内容	3か年(平成23年度～25年度)計画の1年目に当たる。「育てたい確かな学力」「身に付けさせたい確かな授業力」という目標を実現するために、「学力向上を目指した学校間の積極的な連携」「活用する力を育てるための授業づくり」を各学校で取り組む共通実践事項として取り組む。	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・各校が具体的に第7次学力向上対策に取り組み、互いに学び合うことができるよう冊子「パワーアップ」を発行した。 ・幼保小中の連携を図るために、指導主事が講話や指導をする機会を、様々な場で設けることができた。 ・市教委学校訪問において、「第7次学力向上対策」の重点である「生徒指導の機能を生かした学習指導」について、各校の実態に応じた具体的指導を行うことができた。	
課題等	・児童生徒の活用する力を高める必要がある。そのための教職員の授業力を向上していく。 ・幼保小中に高校までを加えた連携を推進し、子どもの学びの一貫性をさらに追求する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	幼・保・小・中・高の連携の推進と学びの一貫性の追求によって本市の子どもたちのさらなる学力向上を期待したい。	
	② ALT・外国語活動支援員による学校訪問	学校教育課
活動内容	ALT4名という新体制による訪問指導を展開する。小学校外国語活動の充実のために、支援員4名にALTも加えて派遣し、効果的な指導を促す。また、中学校区を単位として、小学校外国語活動が充実できるような支援を行う。	
点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・ALTが増員されたことで、児童生徒がネイティブスピーカーと触れ合う機会が増えた。小学校外国語活動においては、国際交流の役割も果たしている。 ・ALT4名、外国語活動支援員4名とも積極的に児童生徒と関わる姿勢で取り組んでおり、学校からの評価も高い。	
課題等	・大規模中学校では、ALTの1学級当たりの指導時数が少なく、ALTの増員が求められる。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	ALTの増員は誠に喜ばしい。支援費を含めて大いに触れ合う時間を増やしてほしい。英語教員の意識改革にもぜひ努めてほしい。	

重点施策点検・評価表

2-3

推進目標		
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造	
重点施策		
3	地域と一体となった学校づくり	担当課(館)
	① 大館市版学校評価の充実	学校教育課
活動内容	学校評価を実施するに当たり、学校の主体性を重視し、より具体的な目標と評価指標を定め、PDCACシステムをより一層機能させながら学校経営改善に生きるように支援する。また、学校評価の結果を分析・検討し、指導主事の学校訪問に生かすとともに学校の課題解決のための支援を行う。	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・学校の具体的課題を見据え、課題を達成するための目標設定、実践、評価を年2回のサイクルで行うシステムは定着し、学校評価の方法について各校の工夫が見られるようになってきた。 ・保護者アンケート、児童生徒アンケート結果や学校評価委員からのアドバイスを踏まえながら、地域の声を大切にしながら、学校評価が進められている。	
課題等	・学校評価結果を市教委で分析し、各小・中学校の特徴や実態を正確に把握するよう更に努める。その結果を学校訪問時等に生かし、適切な指導を行う。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	大館市版学校評価のさらなる充実を期待したい。ぜひ「自分のための評価」という意識づくりにさらに努めてほしい。	
	② 教育委員会及び小・中学校のホームページによる情報発信	学校教育課
活動内容	学校教育課及び教育研究所のホームページを見直し、市で取り組んでいることが学校や市民に周知できるようにする。また、各学校のホームページが定期的に更新され、内容が充実するような研修会を開催するなどの支援を行う。	
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・おおむね教育委員会に関するホームページは更新され、市の取組を周知することができた。 ・すべての小・中学校を対象にICT支援員の派遣、パソコン研修会の実施を行ったことにより、学校のホームページの充実が図られた。	
課題等	・平成23年度をもってICT支援員の派遣が終了した。各小・中学校ホームページの更新に対する各学校の工夫が必要となる。市教委として、新たな支援の工夫も検討する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	各小・中学校のホームページのさらなる充実を期待したい。	

重点施策点検・評価表

2-4

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
4	実践的指導力を高める教職員研修		担当課(館)
① 教職員実践発表会及び教育講演会の実施			学校教育課
活動内容	教職員実践発表会では、従来の研究発表に加え、幼稚園・保育園・保育所の参加を働きかけ、0歳児から15歳児までの大きな流れをつくり出す。また、教育講演会では、大館市の学校課題を見据え、研究的内容と研修的内容のバランスを取りながら、教職員の実践的指導力を向上させる。		
点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・教職員実践発表会では、幼稚園・保育園・保育所の参加を実現することができた。幼保の発表は小・中学校教職員が就学前の指導の様子を知る上でとても有意義なものであった。 ・教育講演では「豊かに生きる」ことを大きなテーマとし、夏に生徒指導の観点、冬に視野を広める観点からの講話を提供し、好評を得た。 ・冬に行った米良美一氏の講演には、教職員以外の参加も募り、多くの一般市民が参加した。		
	課題等	教職員実践発表会は、幼保小中の職員が一同に会する唯一の機会として、さらに交流を図れるようにしていく。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	すべての校種の職員参加に努めていることを高く評価したい。一般市民の参加の工夫を大事にしたい。		
② 小・中学校の校内研修の支援			学校教育課
活動内容	各学校で行っている校内研修会の取組を紹介し、より実践的な指導力が身に付くOJTのあり方を広く紹介する。		
点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・学校訪問の際、校内研修会にも参加し、積極的に意見を述べたり、指導助言をしたりして、研修会の充実を図ることができた。 ・ワークショップ形式の研修会について、効果的に実施している学校や、独自の工夫を加えて実施している学校の実践例等を紹介した。		
	課題等	・より実践的な指導力が身に付くOJTの研修の在り方について、情報を提供する。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
学識経験者等の意見	OJTの研修の在り方は永遠の課題である。実効性のあるものになっていることは、工夫が実っていることの証左であろう。		

重点施策点検・評価表

2-5

推進目標			
2	豊かな人間性をはぐくむ学校教育の創造		
重点施策			
5	児童生徒の育成に資する教育環境の整備		担当課(館)
	① 学校教育環境適正化の推進		学校教育課
	活動内容	学校教育環境適正化検討委員会からの答申「大館市の学校統合及び学区適正化に関する将来構想」に基づき作成した「学校教育環境適正化計画(案)」に従って、地域の合意形成に向けた取組を実践する。	
	点検評価	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る <input type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・大葛小学校の閉校式を終え、東館小学校との統合を実現することができた。 ・雪沢小学校のPTAと「地域の教育を語る会」を行い、平成26年度に統合する方向性を確認することができた。 ・第二中、花岡中、矢立中のPTAや地域の方々と話し合う場をもち、平成27年度に北地区の新しい中学校として統合する合意を得ることができた。	
	課題等	・保護者、地域の方々に説明し、意見を聞く場を継続して設けながら、雪沢小学校、北地区中学校の統合について具体的に進めていく。 ・第二中、花岡中、矢立中において、統合を見据え、学習指導、生徒指導面で共通して実践できる事項について意思統一を図る。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	学校統廃合に起因する問題にもよく対応している。	
	② 児童生徒の快適な学校生活を保障する施設・設備の点検と改善		学校教育課
	活動内容	子どもたちが安全で、安心して健康的な学校生活を送ることができるように、学校の施設・設備の点検と改善を一層推進する。また、児童生徒の成長や活躍を称揚する校内掲示環境づくりを支援する。	
	点検評価	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下回る <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下回る ・子ども一人一人を認める掲示物など、小学校において生徒指導の機能を生かした学習環境整備が進んでいる。 ・小学校の掲示環境を、自校に取り入れる中学校が増えてきており、中学校の学習環境に充実が見られるようになってきた。	
	課題等	・学校への配当予算は年々減額を余儀なくされ、学校内では予算の執行に関して軽重をつけながら対応しているが、消耗品等については大変厳しい状況である。予算確保に努める必要がある。	取組の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> 単年度
	学識経験者等の意見	配当予算の減額に対応する工夫は大切だが、予算確保のためにさらに努力してほしい。	